

## 令和2年度 事業報告

### 1 会議の開催

#### ●幹事会の開催

- ・日時：令和2年8月18日（火）
- ・場所：（公財）北九州産業学術推進機構 技術開発交流センター1F 中会議室
- ・議事：総会議案の協議、市内発ロボット創生事業審査会

#### ●総会の開催

- ・COVID-19感染予防の為、書面審議により開催。
- ・日時：令和2年10月6日（火）～10月16日（金）
- ・議案：令和元年度事業報告、令和2年度事業計画

### 2 研究開発の支援

「ロボット都市・北九州」の実現を目的に、北九州市内におけるロボット及びロボット関連技術に関する研究開発プロジェクト支援を行った。

#### ●市内発ロボット創生事業

令和2年度は、下記テーマによる試作を通じ、市内ロボット産業の振興を支援。

テーマ：「断崖絶壁での攀じ登りを可能とするロックライミングロボットの研究開発」

リーダー：九州工業大学 永岡健司 准教授

活動期間：令和2年8月20日～令和3年3月31日

研究グループ：九州工業大学、株式会社石川鉄工所、FAIS

研究概要：自然の断崖絶壁地形において、マクロ・マイクロな凹凸地形への半自律的な「しがみつき」を実現する鉤爪型バイオニックグリッパを搭載した4脚型ロックライミングロボットの開発を行った。

### 3 人材育成の推進

#### ●生産性向上スクール

基礎から中級レベルまで幅広い知識の習得を目的とし、システムインテグレータ候補者を対象とした、以下の6講座（延べ13回）を開講し、延べ受講者数65名を育成した。

- 1 産業用ロボット基礎講座
- 2 ロボット活用講座
- 3 ロボットビジョン講座
- 4 協働ロボット体験講座
- 5 ロボットシミュレータ活用講座
- 6 ロボット・IoT連携体験講座

### 4 情報発信・交流の促進

#### ●展示会の開催・出展

- ・COVID-19感染予防の為、ロボット産業マッチングフェア北九州はじめとする展示会の開催・出展は中止とした。

#### ●技術交流サロン

- ・COVID-19感染予防の為、開催は中止となった。

●後援・協力

- ・トマロボット競技会：令和2年12月5～6日にオンライン及び北九州学術研究都市にて開催。
- ・日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門九州地区競技会：令和2年12月12日にオンライン開催。